

3. 茶会記録

昭和48(1973)年3月4日 利休流無作法茶会

場所 某私邸

招待文(主旨)

拝啓 立春も過ぎ梅一輪づつの暖かさを楽しむ季節と相成り、貴家益々御清栄のこと、御慶び申し上げます。

さて 小生 利休当初の茶道に還り、あくまでも厳しさに徹し乍ら皮肉とユーモア味に富んだ固苦しきのない気楽な茶会を催したいと思ひまして、某氏の茶席を御借りして「利休流無作法茶会」と名づけ皆様方を御招待させて頂く次第であります。

何卒御多忙中のこと、は存じますが、一刻を御割きくださいまして御出席くださるよう御願ひ申し上げます。

会記

			会記記載の作品名 作家名 銘 箱	木村定三コレクションのうち該当作品 コレクション番号, 作家名, 作品名 ()は調査中	備 考
1	玄関	置物	フレンチ・カンカン 加藤孝一作	M749, 加藤孝一, フレンチカンカン	
2	玄関	置物	こけし二体 佐藤丑三作	M1613, 佐藤丑三, こけし	
2	玄関	置物	佐藤秀一作	M1613, 佐藤秀一, こけし	
3	寄付	床	栲良俳画 うっかりと文のかしくに釣り出され	M2025, 三浦栲良, 恋文図 自画賛	
4	寄付	床脇	室町時代蒔繪太鼓胴	M1250, 蜻蛉蜘蛛巣蒔繪太鼓胴	
5	寄付	瓶掛	朝鮮飯斗	M1240, (青磁三足香炉)	
6	寄付	野菜缶	南鐐 一望齋作		
7	寄付	振出し	織部耳附	M2234, (織部振出 矢燕絵)	
8	寄付	汲出し	模安南蜻蛉 米禽作		
9	寄付	盆	唐物黒	M1591, 黒漆塗輪花盆	
10	寄付	眞盆	行李形	M1402, 漆塗行李蓋煙草盆	
11	寄付	巻煙草入	安南小壺	M2244, (安南染付花鳥文落葉小壺)	
12	寄付	煙草	ピース	-	
13	寄付	煙草	ホープ	-	
14	寄付	灰皿	壺の蓋 銘水玉 美濃伊賀	M1402, 漆塗行李蓋煙草盆(美濃伊賀灰皿 銘水玉)	
15	本席	床	大雅堂書 檣下千株桃李	M1814, 池大雅, 檣下千株桃李	
16	本席	花入	杉木晋齋 句銘五千石	M1279, (杉木晋齋), (舟形花入)	
17	本席	花	菜の花	-	
18	本席	釜	富士形 松梅地紋 名越家昌作	M1154, (越前芦屋富士形釜 環付遠山 松梅図)	
19	本席	炉縁	澤栗	M1535, (沢栗 瀧木坊 什炉縁)	
20	本席	香合	太鼓 赤膚焼 木白作	M1496, (奥田木白), (色絵太鼓香合)	
21	本席	水指	烏帽子形 備前尹部	M1196, (備前えぼし形水指)	
22	本席	茶器	鯉峨棗	M1425, 桐紋散枝垂; M1426, 枝垂桜時絵棗; M1427, 藤蒔絵寸切茶器	未同定
23	本席	茶器	古伊萬里 六角花龍図小壺	M1411, (古九谷花龍文六角茶器)	
24	本席	茶碗	黒織部 銘菱餅 十作佐助作	M546, (黒織部茶碗 銘菱餅)	
25	本席	茶碗	青磁天目茶碗 銘みどり貝 木米作	M815, (青木木米), (青磁天目茶碗 銘みどり貝)	
26	本席	茶杓	妙心齋共筒 銘ヨコ笛 一燈、即中齋箱	M2835, (天然宗左), (茶杓 銘横笛)	
27	本席	建水	鐵鉢 鎌倉時代銀象眼	M1376, (銀象眼鉄鉢建水)	
28	本席	蓋置	美濃伊賀 銘三ッ人形	M1429, (美濃伊賀蓋置 銘三人形)	
29	本席	菓子	銘ひな祭り 万年堂製	-	
30	本席	菓子器	安南鼓形平鉢	M1319, 安南染付鼓形平鉢	
31	点心席	床	青木蒲堂筆 上巳雛人形図 共箱	M1755, 青木蒲堂, 雛人形図	
32	点心席	点心	志ら玉担当	-	

昭和50(1975)年5月5日 利休流無作法茶会

場所 志ら玉(民芸料理)

招待文(趣旨)

拝啓 日に若葉、山ほとゝぎす、初鰯、空には高く鯉のぼりの活気に満ちた好季節と相成り、貴家益々御清栄のこと、御慶び申し上げます。

さて 千家にて三大宗匠を選べば、利休、宗旦、原叟であることには何人も異論の無いこと、存じます。しかるに古来原叟忌の催されないのは誠に遺憾に耐えられません。原叟宗匠の命日は、正確には六月二十五日ですが、忌日を五月五日に変更させていたゞき、不肖私が原叟忌を兼ねて「子供の日茶会」別名「ディズニーランド茶会」を催したく思います。

当日は連休の最後の日で皆様には御支障御疲れもあること、存じますが、何卒御出席賜りますよう御願ひ申し上げます。

会記

			会記記載の作品名 作家名 銘 箱	木村 定三コレクションのうち該当作品 コレクション番号、作家名、作品名 ()は調査中	備 考
1	袴付	軸	柳南画賛 兎の餅つき図 かち軍祝ひ祝ひてたつ年は 兎の餅をつきぬ御代かな	M511, 岡本柳南, 兎の餅つき	
2	袴付	花入	砲弾 銘 勝岡		
3	袴付	花	時のもの	-	
4	袴付	置物	テラコッタ「コーラス」加藤孝一作	M764, 加藤孝一, コーラス; M2629, 加藤孝一, コーラス	未同定
5	寄付	軸	熊谷守一 河童図	JJ200200043000, 熊谷守一, 河童	
6	寄付	煙草盆	行李形	M1402, 漆塗行李蓋煙草盆	
7	寄付	煙草入	志野織部	M2236, (志野織部 矢・小禽図火入れ《巻煙草入》)	
8	寄付	煙草	ピース	-	
9	寄付	煙草	ホープ	-	
10	寄付	灰皿	壺の蓋 銘水玉	M1402, 漆塗行李蓋煙草盆(美濃伊賀灰皿 銘水玉)	
11	寄付	床脇	古伊万里 龍宮城大皿	M1717, (古伊万里龍宮城大皿)	
12	献茶席	天目茶碗	徳川家伝来 天目茶碗		
13	献茶席	天目台	根来輪花天目台	M1136, 朱漆塗輪花天目台	
14	献茶席	卓	高麗時代 諸仏鑄出青銅獅子足卓	M641, (青銅大方広仏草殿經卓)	
15	献茶席	香炉	銀象眼鉄香炉	M1370, (銀象眼三童子文鉄香炉)	
16	献茶席	香合	鎌倉彫香合 浦島図	M1496, 恵比寿図鎌倉彫香合	
17	献茶席	華瓶	古伊万里華瓶	M1262, 呉州染付花文花入	
18	献茶席	燭台	七官青磁燭台	M2311, (青磁七官人燭台)	
19	本席	軸	原叟 大鵬一挙九万里 不見斎箱	M2068, 原叟宗左, 一行書「大鵬一挙九万里」	
20	本席	花入	古備前船徳利 銘大盤石	M1273, 備前花入 銘大盤石	
21	本席	花	時のもの	-	
22	本席	釜	延元二年六月 日銘	M1152, (釜)	
23	本席	風炉	唐銅乙御前象鼻脚 浄清作 大西浄長箱	M1148, (大西浄清), (唐銅乙御前風炉 五徳付)	
24	本席	敷瓦	古志野	M1168, (古志野敷瓦)	
25	本席	香合	原叟手造 銘玉手箱 了々齊箱	M1512, (原叟宗左), (赤楽玉手箱香合)	
26	本席	水指	安南紋手角形	M1199, (染付耳付水指)	
27	本席	茶壺	古薩摩	M1417, (古薩摩色絵振出)	
28	本席	茶器	古備前 原叟手造赤楽蓋添 銘チヨロケン 如心斎箱	M1419, 備前茶器 銘チヨロケン	
29	本席	茶器	古志野茶器	M1408, (志野四方茶器 シマ柿蓋); M1413, 志野杜若文茶器; M1414, (志野杜若文面高茶器 黒柿蓋)	未同定
30	本席	茶碗	原叟手造赤楽富士茶碗 吟啄斎箱		
31	本席	茶碗	黒織部日の丸茶碗		

			会記記載の作品名 作家名 銘 箱	木村定三コレクションのうち該当作品 コレクション番号, 作家名, 作品名 ()は調査中	備 考
32	本席	茶碗	高麗堅手茶碗 銘 駆競べ		
33	本席	茶杓	原叟共筒 銘 亀のよわひ	M2489, (原叟宗左), (茶杓 銘亀齢)	
34	本席	茶杓	普齊共筒 銘 カチカチ山	M2486, (杉木普齋), (茶杓 銘カチカチ山)	
35	本席	建水	ベルシャ硝子		
36	本席	蓋置	米禽 青磁二猿太平楽		
37	本席	菓子器	源内焼 日本列島図角鉢	M2374, 緑釉日本地図角鉢	
38	本席	茶	銘 初昔 升半	-	
39	本席	菓子	銘 玉手箱 万年堂製	-	
40	点心席	軸	伊藤若冲 六歌仙戯画	M2029, 伊藤若冲, 六歌仙図	
41	点心席	床脇	平戸焼 福助水滴	M1635, (平戸焼三福人舟乗り 銚子 宝小袋皿蓋)	
42	点心席	点心	志ら玉担当	-	

昭和53(1978)年 6 月 6 日 卒軒流無作法茶会

場所 志ら玉 (民芸料理)

招待文 (主旨)

拝啓 若葉に蒸さるゝ、活気ある好季節と相成り、貴家益々御清榮のこと、御慶び申し上げます。

さて 古来我國では数字がかさなる年令を自祝する慣例があります。百十一才の皇壽を初めとして、九九、八八、七七を白壽、米壽 喜壽と稱して祝うことは皆様御存知の通りであります。私は今年六十六才となりましたが、六六を祝う言葉が未だ無いのは片手落と思ひ、いろいろ考案の末「卒壽」という言葉を考え出しました。

小学生も六年経てば卒業して中学生となるが如く、六十の手習より六年もすぎれば何事をも一應は卒業しなければならぬと自戒の意味をこめたつもりです。

ついでに 六月六日に「ほとゝぎす茶会」を催したく思います。皆様には御多忙中恐縮に存じますが何卒御出席賜りますよう御願ひ申し上げます。尚目の良い方は、五声六声のほとゝぎすの鳴声を聞いて頂けること、思います。

会記

		会記記載の作品名 作家名 銘 箱	木村定三コレクションのうち該当作品 コレクション番号, 作家名, 作品名 ()は調査中	備 考
1	寄付	床 熊谷守一筆 緑陰喫茶閑鳴声	M220, 熊谷守一, 緑陰喫茶閑鳴声	
2	寄付	香合 唐物青貝 銘市女笠	M1505, 螺鈿牡丹文香合	
3	寄付	茶碗 釘彫伊羅保 銘緑陰	M565, 釘彫伊羅保茶碗 銘緑陰	
4	寄付	茶杓 杉木普齊 共筒 銘かまきり 蟬螂のおのれはよしと思へども茶道流者はさぞ おかしから	M2834, (杉木普齊), (茶杓 銘かまきり)	
5	寄付	真盆 行李形	M1402, 漆塗行李蓋煙草盆	
6	寄付	巻煙草入 志野織部	M2236, (志野織部 矢・小禽図火入れ《巻煙草入》)	
7	寄付	煙草 ビース	—	
8	寄付	煙草 ホープ	—	
9	寄付	灰皿 美濃伊賀壺の蓋 銘水玉	M1402, 漆塗行李蓋煙草盆(美濃伊賀灰皿 銘水玉)	
10	寄付	風炉前瓦 柴田勝家紋(柴田藤) 卒軒描之		
11	本席	床 蕪村俳画 ほとゝぎすに紫陽花園 岩くらの狂女恋せよほとゝぎす	JJ200200031000, 与謝蕪村, 紫陽花にほとゝぎす図 自画賛	
12	本席	花入 加藤民吉 染付高坏形 銘破れ傘	M1260, (加藤民吉), (祥瑞高坏形花器)	
13	本席	花 ときのもの	—	
14	本席	釜 初代寒雄 雲龍釜 高橋因幡箱	M1249, (寒雄徳翁《初代》), (銀付鬼面釜《玉取雲龍釜》)	
15	本席	風炉 南蛮割れ甕 銘柴田		
16	本席	水指 備前伊部 金重彦左衛門作(窯印あり)	M1197, (備前伊部 四方形水指 銘鳩部家)	
17	本席	茶壺 古薩摩	M1417, (古薩摩色絵振出)	
18	本席	茶器 古志野 杜若に面高図	M1413, 志野杜若文茶器; M1414, (志野杜若文面高茶器 黒柿蓋)	未同定
19	本席	茶碗 と、や	M569, (斗々屋茶碗 銘赤とんぼ); M570, (斗々屋茶碗); M575, (斗々屋茶碗); M576, 斗々屋茶碗 銘閑寂	未同定
20	本席	茶碗 茂三	M559, 御本茂三茶碗	
21	本席	茶碗 御本三島 日本晴れテッペンカケタカほとゝぎす 卒軒箱	M1348, (御本三島三角鉢)	
22	本席	建水 ヘルシヤ硝子		
23	本席	蓋置 庸軒在銘	M1433, (藤村庸軒), (竹蓋置 銘汐干)	
24	本席	茶 初昔 升半詰	—	
25	本席	菓子 青梅 万年堂	—	
26	本席	菓子器 古志野角鉢 柴垣に朝顔図	M1360, (志野朝顔図角鉢)	
27	本席	菓子器 古瀬戸角鉢 あやめ図	M1334, (古瀬戸角鉢)	
28	点心席	軸 青木蒲堂筆 礼(タダス)の森図	M1757, 青木蒲堂, 礼の森真景図	
29	点心席	軸 富田溪仙筆 太夫出口柳図		
30	点心席	酒器 古志野天啓染付替蓋	M1233, (絵志野鈍子水注)	
31	点心席	点心 志ら玉担当	—	

昭和57(1982)年 5 月 5 日 天下太平群仙遊樂茶会

場所 志ら玉 (民芸料理)

招待文 (主旨)

拝啓 目に若葉、山ほとゝぎす、初鰯、空には高く鯉のぼりの活気に満ちた好季節と相成り、貴家益々御清栄のこと、御慶び申し上げます。

然るに目を一轉して、世間を見渡せば、やれ「貿易摩擦」だ、「防衛力増強」だ、「グリーン・カード」だと物情騒然、世は正に不景氣風が吹き荒れています。

ついで、この際古今東西の群仙を招来して、皆様と共に喫茶遊樂し、不景氣風を吹き拂ふ、「天下太平群仙遊樂茶会」を催しますので、何卒御出席賜りますよう御願ひ申し上げます。

会記

		会記記載の作品名 作家名 銘 箱	木村定三コレクションのうち該当作品 コレクション番号、作家名、作品名 ()は調査中	備 考
1	寄付	軸 須田廻太筆 天下太平群仙遊樂	M2096, 須田廻太, 天下太平群仙遊樂	
2	寄付	香合 青貝「静」文字 小太鼓形香合	M1491, 「静」字螺鈿香合	
3	寄付	香合 無地キンマ 兜巾形香合	M1504, 朱漆塗兜巾形香合	
4	寄付	茶杓 如心齋共筒 銘ヨコ笛	M2835, (天然宗左), (茶杓 銘横笛)	
5	寄付	茶碗 古山子作 斑唐津 銘 白色尉	M765, 小山富士夫, 斑唐津茶碗 銘白色尉	
6	寄付	茶碗 古山子作 種子島 銘 黒色尉	M528, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘黒色尉	
7	寄付	茶碗 古山子作 斑唐津 銘 中將	M523, 小山富士夫, 斑唐津茶碗 銘中將	
9	寄付	茶碗 古山子作 刷毛目 銘 留守観音	M537, 小山富士夫, 刷毛目茶碗 銘留守観音	
10	寄付	茶碗 古山子作 種子島 銘 老子	M536, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘老子	
11	寄付	茶碗 古山子作 種子島 銘 醉李白	M529, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘醉李白	
12	寄付	茶碗 古山子作 種子島 銘 三笠山	M527, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘三笠山	
13	寄付	茶碗 古山子作 斑唐津 銘 ローレイ	M521, 小山富士夫, 斑唐津茶碗 銘ローレイ	
14	寄付	茶碗 古山子作 種子島 銘 黒主	M535, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘黒主	
15	寄付	茶碗 古山子作 朝鮮唐津 銘 河伯	M520, 小山富士夫, 朝鮮唐津茶碗 銘河伯(童)	
16	寄付	巻煙草入 一閑人腕 南米エクアドル	M1453, (エクアドル人面裝飾碗)	
17	寄付	巻煙草立 自然木		
18	寄付	灰皿 李朝鉄砂画壺	M2297, (鉄砂花文壺)	
19	寄付	煙草 モア	-	
20	寄付	煙草 ビース	-	
21	寄付	太鼓 カメルーン アフリカ中部西海岸	M615, (太鼓)	
22	中次	軸 卒軒短冊 利休にも聞く耳かさぬカッパかな		
23	中次	置物 河童裝飾壺 南米エクアドル	FA200200005000, 人面裝飾壺	
24	本席	軸 大雅堂 寒山拾得図	M1816, 伝池大雅, 寒山拾得図	
25	本席	花入 加藤民吉 模安南 下黒形 鶴波図 在銘在印	M1270, 加藤民吉, 染付鶴波図花入	
26	本席	花 時のもの	-	
27	本席	釜 古芦屋 果父、許山 地文 富士形羽釜 庄兵衛箱	M1150, (古芦屋富士形羽釜 許山果父図)	
28	本席	風炉 三國新羅 耳附祭器焼物	M1735, (三國新羅大香炉)	
29	本席	水指 備前伊部 烏帽子形	M1196, (備前えぼし形水指)	
30	本席	茶器 時代八幡花蒔絵中棗	M1423, 紫陽花蒔絵棗	
31	本席	茶器 古志野 菖蒲、面高図	M1413, 志野杜若文茶器; M1414, (志野杜若文面高茶器 黒柿蓋)	未同定
32	本席	茶碗 安南 天下安樂ノ文字アリ	M568, (天下安樂花鳥童子文茶碗)	
33	本席	茶碗 古山子 粉引 銘 樂平		
34	本席	茶碗 古山子 種子島 銘 小町		
35	本席	建水 ヘルシャ硝子		
36	本席	蓋置 黄瀬戸 仙人囲碁 正本作 在銘在印	M1432, (黄瀬戸蓋置 仙人囲碁)	
37	本席	菓子器 九谷長方鉢 豊干、虎図	M1485, (九谷焼豊干に虎図長方皿)	
38	本席	菓子器 安南鼓形平鉢	M1319, 安南染付鼓形平鉢	
39	本席	茶 初昔 升半詰	-	
40	本席	菓子 仙桃 万年堂製	-	
41	点心席	軸 若冲 六歌仙戯画	M2029, 伊藤若冲, 六歌仙図	
42	点心席	花入 古伊万里徳利 紫式部 歌	M1263, (古伊万里染付和歌文徳利)	
43	点心席	酒器 古志野、天啓染附仙人図蓋	M1233, (絵志野銚子水注)	
44	点心席	点心 志ら玉担当	-	

昭和60(1985)年 4 月 29日 丑年に因む茶会

場所 志ら玉 (民芸料理)

招待文 (主旨)

拝啓 連日天候不順の長雨に悩まされた三月も過ぎ、漸く桜前線の東進と共に活気ある四月と相成り、貴家益々御清栄のことと御慶び申し上げます。

さて、私も去る三月一日に、御蔭さまにて丑年の第七回目の誕生日をすませました。ついでには自祝のしるしとして「丑年に因む茶会」を同じく丑年であられる陛下の御長寿にあやかって、四月二十九日の天皇誕生日に催したく思います。

当日は連休日で、皆様にはいろいろと御支障もあることと存じますが、何卒出席くださるよう御願い申し上げます。

会記

			会記記載の作品名 作家名 銘 箱	木村 定三コレクションのうち該当作品 コレクション番号,作家名,作品名 ()は調査中	備 考
1	寄付	軸	近衛信尹筆 渡唐天神図 賛 唐衣おらで北野の神ぞとは袖にもちたる梅 にてもしれ	M2143, 近衛信尹, 渡唐天神図 自画賛	
2	寄付	香合	唐墨 小川破笠作在銘	M1507, 古墨蒔絵香合	
3	寄付	茶杓	杉木晋齋 共筒 銘 かまきり 玄々齋箱 蟬螂のおのれはよしと思へども茶道流者はさぞ おかしから	M2834, (杉木晋齋), (茶杓 銘カマキリ)	
4	寄付	巻煙草入	高麗青磁 卒軒銘子鷹	M1371, (青磁象嵌雲鶴文香炉)	
5	寄付	巻煙草立	自然木		
6	寄付	灰皿	美濃伊賀 守一銘 水玉	M1402, 漆塗行李蓋煙草盆 (美濃伊賀灰皿 銘水玉)	
7	寄付	煙草	モア	-	
8	寄付	煙草	ピース	-	
9	中次	軸	卒軒短冊 露佛い鼠にさせてえとの牛太刀持ち虎で土俵入り		
10	中次	置物	漢時代 鐵の牛		
11	中次	置物	唐時代 銀の牛	M2519, (銀製 牛)	
12	中次	置物	徳川時代 原叟作鉄牛 不識齋箱		
13	中次	置物	木目込人形 福助	M1402, 漆塗行李蓋煙草盆 (木目込福人形)	
14	本席	軸	清巖筆 大遅生	M2156, 清巖宗潤, 墨跡 (三文字)	
15	本席	花入	備前耳付	M1269, (伊部耳付置花生)	
16	本席	花	時のもの	-	
17	本席	釜	古芦屋 果父、許由地文 富士形羽釜 庄兵衛箱	M1150, (古芦屋富士形羽釜 許由果父図)	
18	本席	炬燵	澤原 滝本坊什器	M1535, (沢原 瀧本坊 什炬燵)	
19	本席	水指	高麗 刷毛三島耳付	M1185, 刷毛目耳付水指	
20	本席	茶器	古九谷 六角花籠ノ図	M1411, (古九谷花籠文六角茶器)	
21	本席	茶碗	安南 上和樂下睦ノ文字アリ	M550, (安南文字入茶碗)	
22	本席	茶碗	萩 筆洗型	M578, 萩筆洗形茶碗	
23	本席	建水	伊部	M1373, (伊部建水)	
24	本席	蓋置	古伊賀	M1374, (伊賀蓋置)	
25	本席	菓子器	手付志野織部鉢	M1337, (志野織部巻物絵角手鉢)	
26	本席	菓子器	安南鼓形平鉢	M1319, 安南染付鼓形平鉢	
27	本席	菓子器	天啓染付牛の図平鉢	M1351, 赤絵群牛図皿	
28	本席	茶	初昔 升半詰	-	
29	本席	菓子	唐衣 川口屋謹製	-	
30	点心席	軸	熊谷守一画 牛	JJ200200040000, 熊谷守一, 牛	
31	点心席	軸	須田廻太書 牛歩遅々踏大地	M446, 須田廻太, 牛歩遅々踏大地	
32	点心席	酒器	天啓染付仙人図蓋古志野酒次	M1233, (絵志野鈍子水注)	
33	点心席	酒器	古伊万里亀甲文酒瓶	M1624, 色絵亀甲文角瓶	
34	点心席	点心	志ら玉担当	-	

昭和62(1987)年10月11日 上飯田小茶会

場所 志ら玉(民芸料理)

招待文(主旨)

拝啓 九月とは云え連日暑さ厳しき折柄、貴家益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本年は豊太閣が催した「北野大茶会」から満四百年に当るのを記念して、上飯田の「志ら玉」にて、「上飯田小茶会」を来る十月十一日に開催したいと思います。

当日は連休日で、皆様にはいろいろとおさしつかえもあることと存じますが、何卒出席くださるようお願い申し上げます。

会記

		会記記載の作品名 作家名 銘 箱	木村定三コレクションのうち該当作品 コレクション番号、作家名、作品名 ()は調査中	備 考
1	寄付	軸	浮田一恵斎筆 北野大茶会図	
2	寄付	香合	青磁扇形 赤星家傳來	M1503, (青磁扇香合)
3	寄付	茶杓	瀬田掃部 共筒在印 宗参箱	M2487, (瀬田掃部), (茶杓)
4	寄付	茶碗	茂エ門作赤織部 惺斎銘 唐橋	M811, (織部茶碗 銘唐橋)
5	寄付	茶碗	黒織部日の丸茶碗	
6	寄付	茶碗	景次作古瀬戸茶碗 守一銘 ひまわり	M545, (加藤景次), (茶碗 銘ひまわり)
7	寄付	茶器	金林寺秋草模様 嵯峨裏	M1427, 藤時絵寸切茶器
8	寄付	釜蓋	象眼入鉄くつわ銀 浄玄作 大西極	M1245, (鉄轡銀)
9	中次	軸	六瓢庵作短冊 太閤は景氣が良いか千瓢草我は足り知る六瓢草	
10	中次	置物	六瓢草	M2376, (瓢6個)
11	本席	軸	寂巖筆 乾坤一草亭 守一箱	M2059, 寂巖, 一行書
12	本席	花入	スペイン古窯 取手付緑釉酒壺	M1709, 緑釉手付瓶
13	本席	花	時のもの	-
14	本席	釜	御釜 三齊公豊閑より拝領	M1248, (大耳御釜)
15	本席	炬燵	澤栗 瀧本坊 什炬燵	M1535, (沢栗 瀧本坊 什炬燵)
16	本席	水指	信楽三ツ足 碌々斎箱	M1200, 信楽三足水指
17	本席	茶器	四方古志野	M1408, (志野四方茶器 シマ柿蓋); M1413, 志野杜若文茶器; M1414, (志野杜若文面高茶器 黒柿蓋)
18	本席	茶碗	黒織部 銘 唐人笠	M560, (黒織部茶碗 銘唐人笠)
19	本席	茶碗	安南 守一銘 入舟	M551, 安南茶碗 銘入舟
20	本席	建水	クメール 黄瀬戸風竹根形 銘 撃竹一聲	M1377, 灰釉建水 銘撃竹一聲
21	本席	蓋置	杉木晋斎作 銘 三休	M1434, (竹蓋置 銘三休)
22	本席	菓子器	白オランダ 輪花大鉢	M1548, 白釉輪花鉢
23	本席	菓子器	古染付 六角形	M1321, 古染付六角鉢
24	本席	茶	初昔 升半詰	-
25	本席	菓子	瓢箪 川口屋製	-
26	点心席	軸	若冲戯画 六歌仙図	M2029, 伊藤若冲, 六歌仙図
27	点心席	軸	須田廻太書 曾呂利狂歌	M2095, 須田廻太, 曾呂利狂歌
28	点心席	短冊	六瓢庵作 狂句	
29	点心席	酒器	天啓染付仙人図蓋 古志野酒次	M1233, (絵志野銚子水注)
30	点心席	酒器	平戸焼 三福人宝袋舟酒次	M1635, (平戸焼三福人舟乗り) 銚子 宝小袋皿蓋)
31	点心席	花器	英国製 法螺貝花生	
32	点心席	点心	志ら玉担当	-

平成元(1989)年11月11日 崑還壽茶会

場所 志ら玉(民芸料理)

招待文(主旨)

拝啓 「穂頭靡微風天下之秋」の好季節となりまして、貴家益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて 今年はおかげさまで、私共夫婦が崑壽と還暦を迎えることが出来ましたことを記念し、来る十一月十一日に「崑還壽茶会」を開催したいと思います。

つきましては、皆様にはいろいろ御多忙とは存じますが何卒御出席くださるようご案内申し上げます。

会記

			会記記載の作品名 作家名 銘 箱	木村定三コレクションのうち該当作品 コレクション番号, 作家名, 作品名 ()は調査中	備 考
1	寄付	軸	山本梅逸筆 翁面・鈴・扇図		
2	寄付	のれん	崑還寿 芹沢銈介作	M2899, 芹沢銈介, 「喜還寿」の文字のれん	
3	寄付	香合	原叟手造赤楽 了々斎銘 銘玉手箱	M1512, (原叟宗左), (赤楽玉手箱香合)	
4	寄付	茶杓	原叟共筒 銘 かめのよはい 即中斉外箱	M2489, (原叟宗左), (茶杓 銘亀船)	
5	寄付	茶碗	如心斎手造黒楽 銘 蔵六	M593, (天然宗左), (黒茶碗 銘蔵六)	
6	寄付	茶碗	如心斎手造赤楽 銘 陽鳥	M592, (天然宗左), (赤茶碗 銘陽鳥)	
7	寄付	茶器	古染付鶴くび	M1410, (古染付鶴くび茶器)	
8	中次	軸	浦上玉堂筆 山紅於染	JJ200210023000, 浦上玉堂, 山紅於染図	
9	中次	香炉	高麗雲鶴青磁 横十郎 銘不二 辛軒 銘 小鷹	M1371, (青磁象嵌雲鶴文香炉)	
10	中次	卓	唐物青貝入	M622, 螺鈿柳樹鴛鴦図卓 M1732, 楼閣人物図螺鈿卓 M1733, 楼閣人物図螺鈿卓	未同定
11	中次	香炉盆	唐物錫像四方	M1388, 竹縁四方盆	
12	本席	軸	熊谷守一筆 日月松亀図 箱裏に「鶴は今道中」	M217, 熊谷守一, 寿 日月松亀	
13	本席	花入	尹部三角形花生	M1268, (尹部三角花生)	
14	本席	花	時のもの	-	
15	本席	釜	石見芦屋扇蔵菊花文眞形 長野垣志箱	M1151, (石見芦屋扇蔵菊花紋眞形釜)	
16	本席	水指	高麗刷毛目耳付	M1185, 刷毛目耳付水指	
17	本席	茶器	古九谷六角花籠図 守一箱	M1411, (古九谷花籠文六角茶器)	
18	本席	茶碗	人形手青磁見込壽ノ字 守一 銘 福祿	M552, 青磁蓮弁文茶碗銘 福祿	
19	本席	茶碗	安南、天下安樂花鳥唐子図	M568, (天下安樂花鳥童子文茶碗)	
20	本席	茶碗	唐津片口 守一 銘 萬歳亀	M802, (唐津片口茶碗 銘萬歳亀)	
21	本席	建水	尹部	M1373, (尹部建水)	
22	本席	蓋置	古伊賀	M1374, (伊賀蓋置)	
23	本席	炉縁	澤栗 瀧本坊什	M1535, (沢栗 瀧本坊 什炉縁)	
24	本席	菓子器	古染付六角 守一箱	M1321, 古染付六角鉢	
25	本席	菓子器	安南 鼓形平鉢	M1319, 安南染付鼓形平鉢	
26	本席	菓子器	メソット 白釉輪花鉢	M2397, 白釉輪花皿	
27	本席	茶	初昔 升半詰	-	
28	本席	菓子	鶴亀紅白 川口屋製	-	
29	点心席	軸	山本梅逸筆双幅 群鶴飛来図	M1806, 山本梅逸, 蓬萊山水図	
30	点心席	花入	伊賀大壺 今井康人作	M1701, 今井康人, 伊賀大壺; M1702, 今井康人, 伊賀大壺; M1705, 今井康人, 伊賀大壺; M2303, 今井康人, 伊賀大壺 銘吉野山	未同定
31	点心席	花	時のもの	-	
32	点心席	軸	須田廻太書 鶴亀	M447, 須田廻太, 鶴亀	
33	点心席	置物	古伊万里笠持美人立像 古山子箱	M1610, (古伊万里笠持美人像)	
34	点心席	点心	志ら玉担当	-	

平成5(1993)年5月9日 ほとゝぎす八声茶会

場所 志ら玉(民芸料理)

招待文(主旨)

拝啓 目に若葉、山ほとゝぎす、初鯉、空には高く鯉のぼりの活気に満ちた好季節と相成り、貴家益々御清栄のことと御慶び申し上げます。

さて、私事本年三月満八十才となりましたことを自祝して、茶会を催しますので何卒御出席賜りますようお願い申し上げます。

会記

		会記記載の作品名 作家名 銘 箱	木村定三コレクションのうち該当作品 コレクション番号, 作家名, 作品名 ()は調査中	備 考
1	寄付	芹沢銈介作 壽の字のれん	M2899, 芹沢銈介, 「喜還寿」の文字のれん	
2	寄付	又玄斎一燈 自画像賛壽老人図 八十長命人トアリ	M2073, 一灯宗室, 寿老人図	
3	寄付	床 熊谷守一筆 緑陰喫茶間鵬声	M220, 熊谷守一, 緑陰喫茶間鵬声	
4	寄付	香合 唐物青貝 守一銘 市女笠	M1505, 螺鈿牡丹文香合	
5	寄付	茶杓 杉木晋齊共筒 銘 カマキリ 狂歌アリ 蟪蛄のおのれはよしと思へとも 茶道流者はさぞおかしかる 河伯齊銘 天下御免	M2834, (杉木晋齊), (茶杓 銘カマキリ)	
6	寄付	茶碗 釘彫伊羅保 守一銘 緑陰	M565, 釘彫伊羅保茶碗 銘緑陰	
7	寄付	茶碗 唐津重茶碗 碌々齊銘 三國	M580, (呼続重茶碗 銘三國)	
8	寄付	床脇飾 河童裝飾壺 エクアドル北部高原 出土 利休にも聞く耳かきぬカッパかな	FA200200005000, 人面裝飾壺	
9	本席	床 蕪村俳画 ほとゝぎすに紫陽花図 岩くらの狂女恋せよほとゝぎす	JJ200200031000, 与謝蕪村, 紫陽花にほととぎす図 自画賛	
10	本席	花入 加藤民吉 染付高環形 銘 破れ傘	M1260, (加藤民吉), (祥瑞高環形花器)	
11	本席	花 ときのもの	-	
12	本席	釜 素文雲龍釜銀付螺 名越浄味共箱	M1164, (名越浄味), (無文雲龍釜 螺銀付)	
13	本席	風炉 南蛮割れ甕 銘 柴田		
14	本席	水指 備前伊部 銘 鳩部家 窓印アリ	M1197, (備前伊部 銘 鳩部家)	
15	本席	茶器 古志野 杜若に面高図	M1413, 志野杜若文茶器; M1414, (志野杜若文面高茶器 黒柿蓋)	未同定
16	本席	茶碗 高麗菊三島 五郎丸不白箱	M563, (菊三島茶碗)	
17	本席	茶碗 古山子朝鮮唐津 銘 河童	M520, 小山富士夫, 朝鮮唐津茶碗 銘河伯(童)	
18	本席	茶碗 須田廻太 刻画 河童天国	M1252, 須田廻太, 河童天国刻画茶碗	
19	本席	茶碗 須田廻太 画 河童茶碗	M1251, 須田廻太, 河童図絵茶碗	
20	本席	建水 クメール黄釉竹根形 銘 撃竹一声	M1377, 灰釉建水 銘撃竹一声	
21	本席	蓋置 唐軒作竹蓋置 銘 汐干	M1433, (藤村唐軒), (竹蓋置 銘汐干)	
22	本席	茶 初昔 升半詰	-	
23	本席	菓子 紫陽花 河口屋製	-	
24	本席	菓子器 古染付六角菓子器	M1321, 古染付六角鉢	
25	本席	菓子器 安南鼓形平鉢	M1319, 安南染付鼓形平鉢	
26	本席	菓子器 オランダ輪花平鉢	M1548, 白釉輪花鉢	
27	点心席	床 若冲戯画 六歌仙図	M2029, 伊藤若冲, 六歌仙図	
28	点心席	花入 今井康人 伊賀大壺	M1701, 今井康人, 伊賀大壺; M1702, 今井康人, 伊賀大壺; M1705, 今井康人, 伊賀大壺; M2303, 今井康人伊賀大壺 銘吉野山	未同定
29	点心席	花 ときのもの	-	
30	点心席	点心 志ら玉担当	-	

平成 7 (1995) 年 4 月 23 日 大鵬茶会
場所 志ら玉 (民芸料理)

招待文 (主旨)

謹啓 貴家ますます御清祥のことと御慶び申し上げます

さて 今年のは年初より阪神大震災 東京地下鉄でのサリン殺傷事件 為替の未曾有の円高等天災人災が続出し 人心極度に萎縮し世は正に不景気風が吹き荒れています

この様な時には 各自は気分を大きく持ち大磐石の心構えが必要だと思い 表題の茶会を催しますので 何卒御出席賜りますようお願い申し上げます。

会記

		会記記載の作品名 作家名 銘 箱	木村定三コレクションのうち該当作品 コレクション番号, 作家名, 作品名 () は調査中	備 考
1	寄付	須田廻太書 曾呂利の狂歌 乾坤を一呑みにして腹もふくれず	M2095, 須田廻太, 曾呂利狂歌	
2	寄付	法螺貝置物		
3	寄付	軸 熊谷守一 鯉の図	JJ200200044000, 熊谷守一, 鯉	
4	寄付	軸 小川芋銭 カッパ大鵬の図	JJ200200016000, 小川芋銭, 大鵬	
5	寄付	花入 今井康人 伊賀 耳付花器	M1298, 今井康人, 伊賀耳付花入; M1300, 今井康人, 伊賀耳付花入 銘桂林(定三); M1301, 今井康人, 伊賀耳付花入	未同定
6	寄付	香合 青木木米 染付立唄	M1519, 古染付立唄香合	
7	寄付	茶杓 瀬田掃部 宗参箱	M2487, (瀬田掃部), (茶杓)	
8	寄付	茶碗 古志野 守一 銘「鵬」	M792, 志野茶碗 銘鵬	
9	寄付	茶碗 上田恒次 練上墨流し 銘「大鵬飛翔」	M865, 上田恒次, 練上墨流茶碗 銘大鵬飛翔	
10	寄付	菓子器 源内焼 日本列島鳥瞰図	M2374, 緑釉日本地図角鉢	
11	寄付	床脇飾 河童装飾壺 エクアドル出土 利休にも聞く耳かさぬカッパかな	FA200200005000, 人面装飾壺	
12	寄付	床脇飾 廻太色紙 猪突猛進の図		
13	本席	軸 原叟書 大鵬一挙九万里 不見斎箱	M2068, 原叟宗左, 一行書「大鵬一挙九万里」	
14	本席	花入 古備前 船徳利 銘「大盤石」	M1273, 備前花入 銘大盤石	
15	本席	花 ときのもの	-	
16	本席	釜 伊勢芦屋 梅 海辺 網の図 長野塚志箱	M1156, (伊勢芦屋撫肩釜)	
17	本席	水指 高麗 耳付刷毛目	M1185, 刷毛目耳付水指	
18	本席	茶器 古九谷 六角花籠図 守一箱	M1411, (古九谷花籠文六角茶器)	
19	本席	茶碗 古山子 朝鮮唐津 銘「河童」	M520, 小山富士夫, 朝鮮唐津茶碗 銘河伯(童)	
20	本席	茶碗 今井康人	M882, 今井康人, 伊賀茶碗 銘紫不動; M883, 今井康人, 伊賀茶碗 銘鬼の指跡; M884, 今井康人, 伊賀茶碗 銘青孔雀; M885, 今井康人, 伊賀茶碗 銘古城跡; M886, 今井康人, 伊賀茶碗 銘弁慶; M887, 今井康人, 伊賀茶碗 銘聖鳥; M888, 今井康人, 伊賀茶碗 銘湖白鳥; M889, 今井康人, 伊賀茶碗 銘水郷樹林; M890, 今井康人, 伊賀茶碗 銘飛鳥佛; M891, 今井康人, 伊賀茶碗 銘高塔水煙; M892, 今井康人, 伊賀茶碗 銘後庭閑寂; M893, 今井康人, 南蛮風茶碗 銘黒姫; M894, 今井康人, 伊賀茶碗 銘緑陰微風	未同定 M884に「茶室 使用」とあり
21	本席	茶碗 岩田安弘	M895, 岩田安弘, 耀彩天目茶碗 銘極楽浄土; M896, 岩田安弘, 耀彩天目茶碗 銘花火; M897, 岩田安弘, 虹耀彩茶碗; M898, 岩田安弘, 耀彩天目茶碗; M899, 岩田安弘, 耀彩天目茶碗 銘乾坤無窮; M900, 岩田安弘, 耀彩天目茶碗 銘砂漠の星空; M901, 岩田安弘, 耀彩天目茶碗 銘花火; M902, 岩田安弘, 耀彩天目茶碗; M903, 岩田安弘, 耀彩天目茶碗; M904, 岩田安弘, 耀彩天目茶碗; M905, 岩田安弘, 真珠天目茶碗; M906, 岩田安弘, 白黄天目茶碗; M907, 岩田安弘, 紅天目茶碗; M908, 岩田安弘, うのふ茶碗	未同定

			会記記載の作品名 作家名 銘 箱	木村定三コレクションのうち該当作品 コレクション番号, 作家名, 作品名 ()は調査中	備 考
22	本席	風炉先	須田廻太書 花變幻		
23	本席	建水	クメール黄釉竹根形 銘「撃竹一声」	M1377, 灰釉建水 銘撃竹一声	
24	本席	蓋置	杉木晋齊共筒 銘「三休」	M1434, (竹蓋置 銘三休)	
25	本席	炬緑	澤栗 滝本坊什器	M1535, (沢栗 瀧本坊 什炬緑)	
26	本席	菓子器	古染付六角菓子器	M1321, 古染付六角鉢	
27	本席	菓子器	安南 蜻蛉 狩猟の図平鉢	M1318, 安南染付蜻蛉文輪花皿	
28	本席	菓子器	李朝 三島平鉢	M1354, 三島平鉢	
29	本席	菓子器	メソット白釉輪花鉢	M2397, 白釉輪花皿	
30	本席	茶	初昔 升半詰	-	
31	本席	菓子	紫陽花 川口屋製	-	
32	点心席	軸	若冲戯画 六歌仙図	M2029, 伊藤若冲, 六歌仙図	
33	点心席	花入	スペイン古窯 緑釉手付酒壺	M1709, 緑釉手付瓶	
34	点心席	花	ときのもの	-	
35	点心席	点心	志ら玉	-	

平成9(1997)年5月7日 東海道膝栗毛 富士遠望船中遊楽茶会
場所 志ら玉(民芸料理)

招待文(主旨)

拝啓 私ことおかげさまにて丑年の本年三月一日に、満八十四才になりましたことを自祝して、来る五月七日に左記の如く茶会を催したく思ひます。

つきましては、皆様にはいろいろ御多用とは存じますが、何卒御出席くださるよう御案内申し上げます。

会記

			会記記載の作品名 作家名 銘 箱	木村定三コレクションのうち該当作品 コレクション番号, 作家名, 作品名 ()は調査中	備 考
1	寄付	床	清嚴筆 萬閑 鴻池伝来	M2161, 清嚴宗潤, 墨跡(字号「萬閑」)	
2	寄付	置物	北魏黒石 獅子座像一対	FS200200006000, 獅子像; FS200200007000, 獅子像	
3	寄付	横額	須田廻太 蟻二匹画と書		
4	寄付	茶碗	原隻手造黒樂 銘 鉄牛		
5	寄付	茶碗	古山子 斑唐津 銘 白色尉	M765, 小山富士夫, 斑唐津茶碗 銘 白色尉	
6	寄付	茶碗	古山子 種子島 銘 黒色尉	M528, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘 黒色尉	
7	寄付	茶碗	古山子 朝鮮唐津 銘 河童	M520, 小山富士夫, 朝鮮唐津茶碗 銘 河伯(童)	
8	寄付	茶碗	春泰作 ニツ銘志野茶碗 即中斉 銘 将棋駒 熊谷守一 銘 黒色尉	M824, (志野茶碗 銘 黒色尉、将棋駒)	
9	寄付	茶碗	春泰 志野 即中斉 銘 狂言面	M828, (志野茶碗 銘 狂言面)	
10	寄付	茶碗	本間祐介 赤楽 銘 禿	M837, 本間祐介, 赤楽茶碗 銘 禿	
11	寄付	脇床	熊谷守一 書 緑陰喫茶聞鵲声 孔雀筆にて	M220, 熊谷守一, 緑陰喫茶聞鵲声	
12	本席	床	蕪村画 富嶽列松図	JJ200210024000, 与謝蕪村, 富嶽列松図	
13	本席	花入	杉木晋斎 直書付 銘 五千石 七福を迎えにゆくや五千石	M1279, (杉木晋斎), (舟形花入)	
14	本席	風炉	南蛮割れ甕 銘 てっぺんかけたか		
15	本席	釜	初代寒雄雲龍	M1249, (寒雄徳翁《初代》), (銀付鬼面釜《玉取雲龍釜》)	
16	本席	水指	高麗耳付刷毛目	M1185, 刷毛目耳付水指	
17	本席	茶器	古九谷六角花籠図	M1411, (古九谷花籠文六角茶器)	
18	本席	茶杓(書院飾)	晋斎共筒 銘 カマキリ 狂歌アリ 銘 天下御免 席主 蟬螂のおのれはよしと思へとも 茶道流者はさぞおかしかろ	M2834, (杉木晋斎), (茶杓 銘 カマキリ)	
19	本席	香合(書院飾)	扇形青磁 赤星家伝来	M1503, (青磁扇香合)	
20	本席	茶碗(書院飾)	釘彫伊羅保 銘 緑陰(秋の山と同じ作者)	M565, 釘彫伊羅保茶碗 銘 緑陰	
21	本席	風炉先	須田廻太画と書 赤とんぼ	M422, 須田廻太, 赤とんぼ	
22	本席	建水	クメール黄釉竹根形 銘 一撃一声	M1377, 灰釉建水 銘 撃竹一声	
23	本席	蓋置	藤村庸軒 銘 汐干	M1433, (藤村庸軒), (竹蓋置 銘 汐干)	
24	本席	茶碗	古山子	M286, 小山富士夫, 粉引茶碗 銘 森の囀り; M287, 小山富士夫, 花ノ木茶碗 銘 満月; M518, 小山富士夫, 絵唐津大茶碗; M519, 小山富士夫, 絵唐津茶碗; M521, 小山富士夫, 斑唐津茶碗 銘 ローレイ; M522, 小山富士夫, 斑唐津茶碗 銘 撫子; M523, 小山富士夫, 斑唐津茶碗 銘 中将; M524, 小山富士夫, 紅毛茶碗; M525, 小山富士夫, 粉引茶碗 銘 北極星; M526, 小山富士夫, 粉引茶碗 銘 笹雪; M527, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘 三笠山; M529, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘 酔李白 M530, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘 紫式部; M531, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘 驟雨; M532, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘 野火; M533, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘 赤童子; M534, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘 月世界; M535, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘 黒主; M536, 小山富士夫, 種子島茶碗 銘 老子; M537, 小山富士夫, 刷毛目茶碗 銘 留守観音	未同定

			会記記載の作品名 作家名 銘 箱	木村定三コレクションのうち該当作品 コレクション番号、作家名、作品名 ()は調査中	備 考
25	本席	茶碗	上田恒次	M860. 上田恒次, 練上墨流茶碗 銘海鳥走雲; M861. 上田恒次, 練上墨流茶碗 銘ヒマラヤの月; M862. 上田恒次, 片身変練上茶碗 銘鳥羽の海; M863. 上田恒次, 練上墨流茶碗 銘玉堂富貴; M864. 上田恒次, 練上墨流茶碗 銘鳴門; M865. 上田恒次, 練上墨流茶碗 銘大鵬飛翔; M866. 上田恒次, 練上墨流茶碗 銘老子; M867. 上田恒次, 練上鴝手茶碗; M868. 上田恒次, 練上鴝手茶碗 銘小面; M869. 上田恒次, 練上鴝手茶碗 銘大連峰; M870. 上田恒次, 練上鴝手茶碗 銘軍配; M871. 上田恒次, 練上墨流茶碗 銘森の妖精; M872. 上田恒次, 練上木理丈茶碗; M873. 上田恒次, 練上縞丈茶碗; M874. 上田恒次, 練上縞丈茶碗; M875. 上田恒次, 練上縞丈茶碗; M876. 上田恒次, 練上縞丈茶碗 銘鯨雲; M877. 上田恒次, 練上鴝手茶碗 銘花の少女フローラ; M878. 上田恒次, 白磁六角形茶碗; M879. 上田恒次, 白磁丸形茶碗; M880. 上田恒次, 白磁八角形茶碗; M881. 上田恒次, 辰砂茶碗;	未同定
26	本席	茶碗	今井康人	M882. 今井康人, 伊賀茶碗 銘紫不動; M883. 今井康人, 伊賀茶碗 銘鬼の指跡; M884. 今井康人, 伊賀茶碗 銘青孔雀; M885. 今井康人, 伊賀茶碗 銘古城跡; M886. 今井康人, 伊賀茶碗 銘弁慶; M887. 今井康人, 伊賀茶碗 銘聖鳥; M888. 今井康人, 伊賀茶碗 銘湖白鳥; M889. 今井康人, 伊賀茶碗 銘水郷樹林; M890. 今井康人, 伊賀茶碗 銘飛鳥佛; M891. 今井康人, 伊賀茶碗 銘高塔水煙; M892. 今井康人, 伊賀茶碗 銘後庭閑寂; M893. 今井康人, 南蛮風茶碗 銘黒姫; M894. 今井康人, 伊賀茶碗 銘緑陰微風	未同定
27	本席	茶碗	岩田安弘	M895. 岩田安弘, 耀彩天目茶碗 銘極楽浄土; M896. 岩田安弘, 耀彩天目茶碗 銘花火; M897. 岩田安弘, 虹耀彩茶碗; M898. 岩田安弘, 耀彩天目茶碗; M899. 岩田安弘, 耀彩天目茶碗 銘乾坤無窮; M900. 岩田安弘, 耀彩天目茶碗 銘砂漠の星空; M901. 岩田安弘, 耀彩天目平茶碗 銘花火; M902. 岩田安弘, 耀彩天目茶碗; M903. 岩田安弘, 耀彩天目茶碗; M904. 岩田安弘, 耀彩天目茶碗; M905. 岩田安弘, 真珠天目茶碗; M906. 岩田安弘, 白黄天目茶碗; M907. 岩田安弘, 紅天目茶碗; M908. 岩田安弘, うのふ茶碗	未同定
28	本席	茶碗	須田廻太 ※木村定三氏による茶会記への加筆	M1251. 須田廻太, 河童図絵茶碗; M1252. 須田廻太, 河童天国刻画絵茶碗	未同定
29	本席	床脇飾	河童装飾壺 エクアドル北部高原出土 利休にも聞かぬカッパかな 席主狂句	FA200200005000, 人面装飾壺	
30	本席	茶	初昔 升半詰	-	
31	本席	菓子	から衣 川口屋製	-	
32	本席	菓子器	安南鼓形平鉢	M1319, 安南染付鼓形平鉢	
33	本席	菓子器	蜻蛉狩図平鉢	M1318, 安南染付蜻蛉文輪花皿	
34	本席	菓子器	李朝三島平鉢	M1354, 三島平鉢	
35	本席	菓子器	オランダ輪花大平鉢	M1548, 白釉輪花鉢	
36	点心席	床	若冲戯画 六歌仙図	M2029, 伊藤若冲, 六歌仙図	
37	点心席	花入	備前船徳利 銘 大盤石	M1273, 備前花入 銘大盤石	
38	点心席	点心	志ら玉	-	

1. 図版・茶会記録

昭和48(1973)年3月4日 利休流無作法茶会

利休流無作法茶会への御招待

料啓 立春も過ぎ梅一輪つつの暖かさを帯しむ季節と相成り、
貴家様々御清栄のこと、御慶び申し上げます。

さて 小生 利休当初の茶道に還り、あくまでも厳しさに徹し乍ら
皮肉とユーモア味に富んだ困苦とこのない気品な茶会を催したいと
思ひまして、
と名づけ皆様方を御招待させて頂く次第であります。

何卒御多忙中のこととは存じますが、一刻を御割くくださいまして
御出席くださるよう御願ひ申し上げます。

がしゝ

日時 三月四日（日曜日）午前十時より午後四時まで
場所

会費 無料。尚祝儀、花、菓等の御さし入れは一切固く
御辞退申し上げます。

昭和四十八年二月吉日

木村 定三様

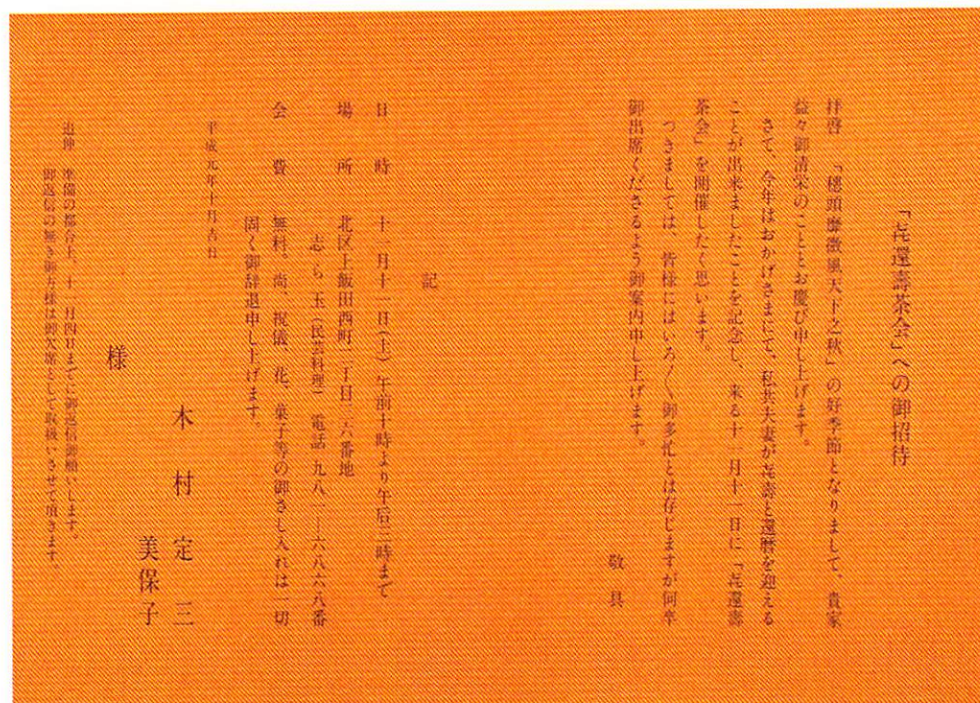
追伸 準備の都合上、二月二十五日までに御返信賜る様
御願ひ申し上げます。

招待状

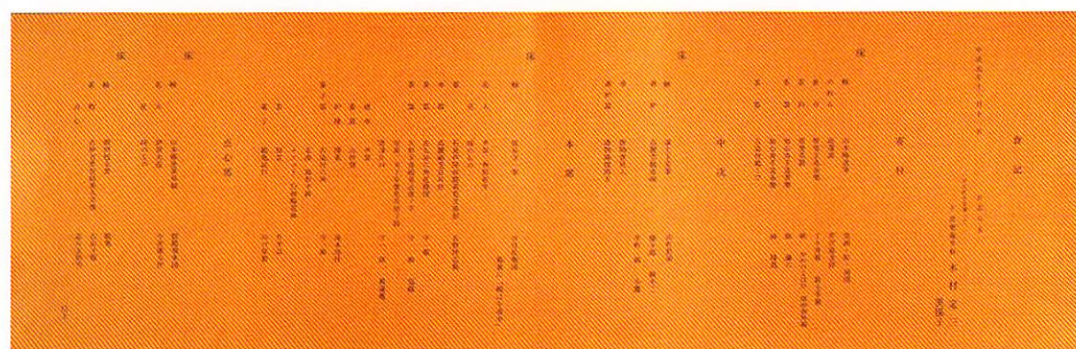
[illegible]

茶会 会記

平成元(1989)年11月11日 崑還寿茶会



招待状



茶会 会記

平成 7 (1995) 年 4 月 23 日 大鵬茶会

「大鵬茶会」への御招待

謹啓 貴家ますます御清祥のことと御慶び申し上げます
さて 今年には年初より阪神大震災 東京地下鉄でのサリン殺傷事件 為替の未曾有の円高等天災人災が続出し 人心極度に萎縮し世は正に不景氣風が吹き荒れています
この様な時には 各自は気分を大きく持ち大磐石の心構えが必要だと思ひ 表題の茶会を催しますので 何卒御出席賜りますようお願い申し上げます

敬具

記

日 時 四月二十三日(日曜) 午前十時より午後三時まで
場 所 志ら玉(民芸料理) 電話〇五二・九八一・六八六八
名古屋市中区上飯田西町二丁目三六番地
会 費 無料 なお 祝儀 花 菓子などの御さし入れは一切固く御辞退申し上げます
平成七年 四月 吉日

木村 定三 様

追伸 準備の都合上 四月十五日までに返信をお願いいたします
ご返信なき方は勝手ながらご欠席とさせていただきます

招待状

大鵬茶会 會記

平成七年四月二十三日 持主 志ら玉

主 志ら玉 副主 木村 定三

主 志ら玉 副主 木村 定三

主 志ら玉 副主 木村 定三

床 花 軸

花 人

点 心

上 きのもの

志ら玉

以上

床 花 軸

花 人

点 心

上 きのもの

志ら玉

以上

床 花 軸

花 人

点 心

上 きのもの

志ら玉

以上

茶会 會記